

経営状況説明書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和 8 年定例会 9 月定期議会資料（報告第 24 号関係）

目 次

件 名	頁
令和 7 年度事業実績報告書	2
令和 7 年度会計決算報告書	14
令和 8 年度事業計画書	27
令和 8 年度収支予算書	34

令和 7 年度 事業実績報告書

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和7年度事業報告及びその附属明細書について

1 文化創造プラン事業（登米祝祭劇場の指定管理業務に係る文化振興事業）

(1)基本協定書および仕様書に定める文化振興事業の実施

①文化芸術事業（旧 育成事業）

No.	事業名	人数等
	芸術鑑賞事業 登米市随一の文化ホールが持つ高度な舞台用各種機能を生かし、各種コンサートや舞踊ショー、美術展等あらゆる舞台系芸術の発信を実施し、市民の鑑賞ニーズに応える。	
1	登米市市制施行 20 周年記念事業 第 27 回とめ舞踊フェスティバル 令和 7 年 12 月 13 日(土) 10:00 開演 (9:30 開場) 大ホール 全席自由 1,000 円 (当日 1,200 円) ゲスト 三本柳さんさ踊り保存会 (岩手県盛岡市) 共催 登米市舞踊団体連絡協議会 (阿部恵子会長) 市制施行 20 周年記念事業の一環として開催した。出演は 11 流派。42 の演目で、お客様に華やかな舞を披露した。 今回から市内福祉事業所 2 か所に「団体割引チケット」の取りまとめを依頼した。申し込みがあったのは 20 枚で、大きな集客には繋がらなかったものの、今後も依頼できる事業所を開拓していき、新たな集客へと繋げたい。 お客様から寄せられたアンケートには、「踊りのレベルの高さに驚いた」、「出演者の年齢層が広く、どの踊りも見ごたえがあった」など称賛の声や、「舞踊フェスティバルを楽しみにしている」、「来年も来場したい」など継続を望む声があった。 ゲストは、岩手県盛岡市の「三本柳さんさ踊り保存会」。平成 23 年に岩手県無形民俗文化財に指定され、200 年以上続く伝統芸能「さんさ踊り」で、舞踊フェスティバルのステージに花を添えていただいた。	入場者 382 人 出演者 11 流派 103 人 ゲスト 21 人
2	登米市市制施行 20 周年記念事業 三遊亭遊馬 第9回登米もんじゅ寄席 令和 7 年 7 月 2 日(水) 18:00 開演 (18:00 開場) 小ホール 落語:三遊亭遊馬 三遊亭げん馬 太神楽:鏡味正二郎 1、落語「ん廻し」(げん馬) 2、落語「もう半分」(遊馬) 3、太神楽曲芸(鏡味) 4、落語「佐野山」(遊馬) 全席自由 前売り 1,500 円(当日 2,000 円)、中学生以下 1,000 円(当日 1,500 円) 共催 三遊亭遊馬の落語を聴く会☆実行委員会 (佐竹孝喜委員長) 9 回目の開催となった「三遊亭遊馬の登米もんじゅ寄席」。開催を楽しみに待っていたリピーターも多い中、「初めて寄席公演に来た」とアンケートに記入されたお客様も複数来場した。 公演は、太神楽曲芸の五階茶碗や傘回しなどの妙技に大きな歓声が起き、本格的な話芸で古典落語を披露した落語家お二方には、会場から大きな笑いと拍手が起こった。 アンケートには「毎年開催してほしい」「演目が充実した公演だった」など、事業の継続を望む声や、公演内容に満足したという声があり、本格的な古典芸能を味わっていただけた公演となった。	入場者 101 人 出演者 3 人
3	登米市市制施行 20 周年記念事業 第 26 回登米市美術協会展 令和 7 年 10 月 31 日(金)～11 月 3 日(月・祝) 10:00～16:30 小ホール 入場無料 共催 登米市美術協会 (及川英之会長) 登米市美術協会会員 8 名の大型作品 18 点を中心に、小品 11 点も展示。賛助出品として佐沼、多賀城、宮城野の 3 高校の美術を教えている先生の作品 8 点も併せて展示した。 さらに特別企画として 11 月 1 日(土)11:00 から「中学生の作品鑑賞講座」を実施した。これは、登米市で中学生の部活動が地域移行されることを見据え、美術分野の受け皿として、協会では何かできないかとの思いからチャレンジしたもの。参加者は展示作品の中から興味を持った作品を選び、互いに感想を述べ合った。そして作品の作者が制作の思いなどを解説した。	入場者 502 人

	来場者からは「毎年楽しみにしている。すばらしい作品に心が和む」「鑑賞講座に立ち会った。作品の解説を聞き、質問もできて、良い企画だと思った」などの声が寄せられた。 当展は大型作品を目の前で鑑賞できる展示会としては市内で唯一のイベント。今後も多くの市民らが文化芸術に触れる機会を提供し続けていきたい。	
4	登米市市制施行 20 周年記念事業 招へいアーティストによるコンサート 「親しみクラシック」～山崎由貴ユーフォニアムの世界～ 令和7年 12 月 20 日(土) 14:00 開演(13:30 開場) 小ホール ユーフォニアム：山崎由貴 ピアノ：大川香織 全席自由 前売り 1,000 円(当日 1,200 円) 高校生以下無料(要整理券) <アウトリーチ> 12 月 18 日(木) 北方小学校 54 人、佐沼中学校 15 人 12 月 19 日(金) 石越小学校 64 人、米山中学校 23 人 助成 一般財団法人 地域創造 協力 TOMEアートシアター委員会 国内でも屈指の若手ユーフォニアム奏者・山崎由貴さんを招き、アウトリーチとコンサートを実施した。アウトリーチでは吹奏楽部がある学校を訪問。ホースと漏斗を用いての楽器の仕組みの説明や吹奏楽経験者に吹いてもらう体験プログラムも取り入れ、子どもたちは楽しみながら真剣に聴き入っていた。コンサートは第 1 部では『愛のあいさつ』(エルガー)など聴き馴染みのある曲を中心に、第 2 部では『皇帝』(ケツビッチ)といったユーフォニアムならではの楽曲を演奏した。 事業が動き出した後から同日に地元のジュニア吹奏楽団の商業施設でのイベント出演が決定したこともあり、当初見込んでいた吹奏楽関係者の入りは期待ほど伸びなかった。しかし、チラシなどを見て初めて来場したという方も複数おり、音楽イベントに対する市民の潜在的な関心が窺えた。来場者はクラシック鑑賞経験がある方と無い方が半々だったが、どちらの層からも好評で「またこのようなコンサートを実施してほしい」といった声をいただいた。	コンサート 入場者 70 人 アウトリーチ 参加者 4 校合計 156 人
5	登米市市制施行 20 周年記念事業 仙台フィルとうたおう(第 16 回ときめき市民コンサート) 令和7年 10 月 11 日(土) 開演 15:00(開場 14:30) 大ホール 指揮：岩村 力 ヴァイオリン：高木凜々子 仙台フィルハーモニー管弦楽団 とめ市民合唱団 全席自由 前売り 3,000 円(当日 3,500 円)、小中高生以下 2,000 円(当日 2,500 円) 未就学児無料(要整理券) 6 年ぶりに再開した「ときめき市民コンサート」は、多くの皆さまのご協力のもと、盛会のうちに終えることができた。 公募で集まった「とめ市民合唱団」は 6 月から練習をスタート。計 18 回の練習のうち、8 月には指揮の岩村力氏が計 3 回駆けつけ、本番だけでなく練習も充実したものとなった。小学生から 80 代まで、初心者も経験者も、世代や団体の枠を超えて交流を深めた。公演では、仙台フィルハーモニー管弦楽団とともに「ふるさとの四季」などを披露し、心温まるハーモニーを会場いっぱいに響かせた。 ゲストのヴァイオリニスト・高木凜々子氏には、登米市ではなかなか聴く機会のないジャンル「協奏曲」を演奏していただいた(曲目はメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲)。高木氏のファンも多く、関東方面から来たというお客様もあり、今までのときめき市民コンサートとはまた違う客層をお迎えすることができた。	入 場 者 405 人 合唱団員 73 人
次代を担う人材の育成 登米市の明日を担う青少年たちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験できる機会を提供する。		
1	地域プロアーティストによる訪問コンサート 令和7年 11 月 12 日(水)・13 日(木) 宮崎ゆかり(ピアノ)、蔡 翰平(ピアノ) <ピアノ連弾> 11 月 12 日(水) 10:00 錦保育園 57 人 13:35 西郷小学校 73 人 11 月 13 日(木) 10:50 石森小学校 33 人 14:05 上沼小学校 44 人	参加者 4 カ所合計 207 人

	助成 みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会（宮城県） 協力 TOMEアートシアター委員会（千葉淳子会長） 宮崎ゆかり氏（登米市出身）と蔡翰平氏（仙台市出身）の2人のピアニストを招き、登米市内の小学校3校と保育園1カ所で訪問コンサート（アウトリーチ）を実施した。 内容はピアノ連弾。グリーグ『ペール・ギュント』組曲の「朝」や、チャイコフスキーの『花のワルツ』といった聴き覚えのあるクラシック曲を、曲や作曲者の解説を交えて演奏した。『タイプライター』という曲では、参加者に卓上ベルを演奏してもらう体験プログラムも取り入れ、児童らにも大好評だった。クラシック曲に加え話題のポップスも演奏し、それまで音楽にあまり興味がなかったという児童も楽しむことができたとの感想があった。 参加者からは「こういった演奏はテレビ以外では聴いたことがなかった。貴重な体験になった」などの声が寄せられ、プロの演奏の鑑賞機会が都市部に比べて限られていることを感じた。今後もこうした場を市民に提供していけるよう努めていきたい。	
2	親子で楽しむワークショップ おりがみでつくるキャラクターの世界 令和7年9月28日(日) 小ホール 無料 ＊第14回登米市こどもまつり（登米市福祉事務所主催）の会場にて実施 昨年度開催した際にとっても好評で、また参加したいとの声に応え、おりがみ制作ワークショップを、登米市こどもまつりの出展ブースを活用して開催した。アニメキャラクターなどを折るだけではなく、おりがみに顔を書いたり、シールを貼ったりして、世界に1つだけの作品を作ってもらった。来場した子ども達は未就学児も多かったため、顔を書くだけでも、親子ともに満足感があったようで、完成品を嬉しそうに持って帰る姿が印象的だった。 劇場ならではの演出として、LED照明機材を使い、城や星の形をランダムに床に映し出し、アニメの世界感を表現した。来場者は折る前、から楽しんでいただけたようだった。 参加した子どもたちからは、「かわいくできた」「またやりたい」などの声があった。	参加者 220人
3	宮城県美術館の高精細レプリカ名作展 令和7年9月10日(水)～17日(水) 共催 宮城県美術館 改修工事のため休館している宮城県美術館との共催事業。県美術館所蔵作品の高精細レプリカ20点と解説パネルを展示した。開催期間中には子どもから大人まで楽しめる参加体験プログラムのイベントも開催し、絵画や美術に触れる機会を市民に提供した。 訪れたお客様からは「細かいところまで精密にちゃんと複製されているので、見ていて面白かった。」「高精細レプリカは凹凸まではっきりとわかる作品。有名な画家の作品を間近で鑑賞できる貴重な機会だった」との声があった。作品を鑑賞しながら模写するワークショップでは座り込んで夢中に描く小学生の姿も見られた。 県内の施設と共催し実施することにより、よりレベルの高い文化発信ができた。今後も近隣施設と様々な事業を積極的に実施していきたい。	入場者 594人 参加体験プログラム 参加者 46人
芸術文化団体等の育成 市内で文化活動する市民を支援するとともに、発表の場や研修の機会を提供する。		
1	登米市市制施行20周年記念事業 第21回登展～登米市民ふれあい美術展～ 令和7年4月26日(土)～5月5日(祝) ＜4月28日は休館日＞ 9:30～16:30（最終日は15:00まで） 小ホール 入場無料 共催 登米市民ふれあい美術展実行委員会（亀井陽逸委員長） 21回目となる今回は、彫刻3点を含む80点の出展があった。今回は初めて、昨年の会場の様子を1分程度にまとめたYouTube動画をQRコードにし、ちらしに掲載した。再生回数は230回を超え、出展者、鑑賞者ともに登展開催を心待ちにしていることが伝わってきた。 また、今回初めて佐沼地区の老人福祉施設に、外出や活動の時間にあててもらうようにと、ちらしを配布した。その効果もあってか、4施設、合わせて50人以上の方に来ていただくことができた。 「色々なジャンルの絵があり、贅沢な時間を過ごせた。」「毎年楽しみにしている。」などの感想が寄せられ、鑑賞者、出展者ともに満足していただけたようだった。	入場者 730人 出展者53人80点 特別展示 彫刻 3点

2	舞台技術講座 令和7年8月3日(日) 9:30～12:30 大ホール 参加費 1,000 円 高校生無料 講師：法人職員 2 人（いずれも国家資格・1 級舞台機構調整技能士） 模擬公演出演：清水バンド 劇場特有の機材に触れ、舞台エンジニアの仕事を体験する講座を開いた。今回は登米市を中心に活躍する「清水バンド」を演奏者に招き、生演奏に合わせた技術対応を学んだ。講座の締め括りは、受講生が実際にステージスタッフとなり、模擬コンサートを開催。音響や照明で舞台を盛り上げた。 仕込みから本番のオペレートを体験した参加者からは、「特殊な技術を学べる貴重な講座。ぜひ続けてほしい」「初めてで緊張したが、とても楽しかった。この経験を将来の仕事に活かしたい」との感想があった。 国家資格を有する劇場職員が講師となり、市民が舞台芸術を支える裏方を体験できる機会を提供することができた。	受講者 9 人 (うち高校生 1 人) 模擬公演鑑賞者 25 人
3	舞台サポート事業 協力 登米祝祭劇場ステージサポータークラブ（高橋八代枝代表）	
4	個人展示会 事務室前通路のスペースを活用して、市民の手作り作品を展示した。 ①野家一行 似顔絵展 NIDEPPEGA6 令和7年7月1日～8月 31 日 ②森風写真展 令和7年 12 月 10 日～令和8年1月 27 日 市民の創作活動活性化に寄与するべく、劇場の 1 階事務室前通路を利用した展示会を実施。今年度は夏に登米市在住のイラストレーター・野家一行氏が描いたお笑い芸人の似顔絵展、冬に森公民館で主催する写真展を実施した。期間は原則として 1 団体・1 個人につき最長 1 カ月（月替わり）だが、劇場の利用状況などに応じて変則的な期間での開催となった。 コロナ禍明けだった昨年度に比べると個展の応募は落ち着いてきたものの、発表の場所を求めている市民にとっては需要があると感じている。今後も微力ながら、市民の文化活動の下支えとなるよう本事業を展開していきたい。	観覧者計 11,305 人
5	チケット割り引きサービス事業 協力 登米祝祭劇場友の会（佐藤千賀子会長）	
6	文化振興助成制度に基づく支援事業 ・とめ・くりはらマンドリンクラブ 定期演奏会（令和 7 年 7 月 6 日・小ホール） ・登米市合唱連盟 登米市合唱祭（令和 7 年 11 月 15 日・大ホール） ・劇団どんちょうの会 演劇公演（令和 7 年 11 月 21・22 日・小ホール） ・はさま吹奏楽団 定期演奏会「まちの音楽会」（令和 7 年 11 月 16 日・大ホール）	

②参加・体験事業 (旧 参加・体験事業)

No.	事業名	人数等
参加・体験事業 多くの市民が文化活動に参加できる機会を創出し、子どもから大人までが楽しめる事業を実施する。		
1	登米市市制施行 20 周年記念事業 登米祝祭劇場ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」第 23 回公演 「誕生祭～お月さまがくれたキセキ」 令和7年9月 13 日(土)・14 日(日) 大ホール 13 日 18:00 開演（17:30 開場）、14 日 15:00 開演（14:30 開場） 全席自由 大人 1,200 円（当日 1,500 円） 小中高生 600 円（当日も同額） 未就学児 200 円（当日も同額） 助成 公益財団法人関西・大阪 21 世紀協会 公益財団法人カメイ社会教育振興財団 ＜いずれも助成金受け取り団体は「劇団ドリーム☆キッズ」＞ 申請不採択：独立行政法人日本芸術文化振興会 公益財団法人三菱UFJ 信託地域文化財団 公益財団法人全国税理士共栄会文化財団	入場者 13 日 341 人 14 日 368 人 合計 709 人 キャスト 団員 23 人 準キャスト・ 卒団生 8 人 スタッフ 45 人

	共催 劇団ドリーム☆キッズ（佐藤純子会長） 登米市ミュージカルを支える会（佐藤千恵子顧問、佐藤純子会長） 登米市 登米市教育委員会 登米市子ども会育成会連絡協議会 後援 登米市小学校長会 登米市中学校長会 2 日間で 700 名を超えるお客様に足をお運びいただき、盛大な拍手とともに幕を閉じることができた。公演日は、市内の多くの学校行事と重なり、また悪天候だったため、客足が心配されたが、予想を上回る多くの方が訪れ、ドリーム☆キッズが定着していると感じた。 今公演は登米市誕生 20 周年を記念し、登米市に吹く風をイメージしたオリジナル作品を上演した。中学生の主人公が、大切な思い出を胸に刻み、前へ進む姿を届けた。団員は一人三役以上を演じ、たくさんのキャラクターで、舞台を華やかに彩った。保護者や地域のボランティアが、220 点以上の衣装や舞台道具を製作し、舞台を支えた。 「子どもたちの表現力が高く、物語に入り込めた」「生き生きとした表情に元気をもらった」などの声が寄せられた。	
2	スタインウェイであそぼう 令和7年4月26日(土)～5月5日(祝) 大ホール ①9:00～10:00 ②11:00～12:00 ③13:00～14:00 ④15:00～16:00 1 区分 1,000 円（90 分に延長した場合は 1,500 円） 申込受付開始日にさっそく 6 割ほどが予約で埋まり、中には開始 10 分前から窓口に並ぶ熱心な方もいた。前年以上に日数を増やしたが、最終的に全 36 区分のうち 35 区分が利用される盛況ぶりだった。また今回、市民のニーズを探るべく、4/29 と 5/3 の 2 日間のみ希望者には録音もできるようにした。 ほぼ毎年利用してくださるリピーターに加えて今年は新規利用者が 10 名に上り、事業の拡大と根強い人気を実感した。利用者からは「貴重な体験ができた」「来年もまた来たい」などの声を多数いただいた。	36 区分中 35 区分 参加者 85 人
3	ラベンダースティック講習会 令和7年6月29日(日) 10:00～12:00 小ホール 参加料 500 円 講師 山田久代氏（登米市迫町新田在住）ほか法人職員 3 人 ラベンダーの開花状況に合わせて募集人数を 15 名に変更した。申し込み開始後、数日で定員となり募集を締め切った。 当日は全員が作品を完成させ、「自宅でも制作したい」と、ほとんどの参加者がラベンダーを追加で持ち帰った。リピーターも多く、ワークショップ事業の開催を求める声も多かった。今後も劇場にある資源や会場を活用した体験型事業を実施していきたい。	参加者 15 人
4	地域おこし・ふるさと再発見事業 協力 夢フェスタ水の里制作委員会（沼倉利光委員長）	
5	新規 絵画ワークショップ～油彩編～ 令和8年1月11、12、17日、2月8、11、15日 開催時間は 13:00～15:30、参加料 2,000 円 講師：亀井陽逸氏、亀井武宏氏、石川喜生子氏 助成 みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会（宮城県） 毎年好評の講座で、募集定員を当初の 10 人から 15 人に増やし実施した。募集開始から 10 分程度ですぐに定員に達し、この事業の根強い人気を再確認した。このうち 4 人が油彩未経験者で、11 人がリピーターだった。 参加者が描きたい題材を持参し、それに合わせて筆やナイフの使い方を学び、制作をした。日常で使用している爪楊枝や綿棒なども画材になり、驚いている様子だった。また、リピーターでも難しい絵具の調合を重点的に教わり、イメージしている色を作り出すことができるようになっていた。最終日には互いの作品を鑑賞し、感想を伝え合っていた。 参加者からは「表現を楽しませていただいた。」「同じ興味を持つ仲間ができた。」「日常生活の中に楽しみが増えたことで、生活にメリハリがついた。」などの声があった。	受講者 15 人 (のべ 101 人が参加)

③地域発信事業(旧 地域発信事業)

No.	事業名	人数等
	登米市の芸術文化の情報収集と発信 市内の様々な文化情報を収集し、広く発信する。	

1	登米祝祭劇場ウェブサイトの開設と更新	
2	SNS<Facebook、X (旧 Twitter)、Instagram、YouTube>を活用した情報発信	
3	情報紙「イベントマップ」の発行 劇場での文化イベントの情報を満載した情報紙を発行し、市内全戸に配布 ①春号(令和7年3月発行) ②夏号(6月) ③秋号(9月) ④新春号(12月)	
4	イベント情報の掲示	
登米市にゆかりのあるアーティストや文化人による公演等 登米市にゆかりがある人材を活用して、公演や展示会を実施する。市が持っている文化資源を生かして、市独自の文化を発信していく。		
1	地域活動アーティストによる訪問コンサート ①令和7年7月31日(木) 10:40 登米市社会福祉協議会(登米市迫町北方) フロールベルリンガー ②令和8年1月20日(火) 10:00 新田公民館 とめくりはらマンドリンクラブ 協力 TOMEアートシアター委員会 劇場の外へ行き市民に音楽を届ける「音楽アウトリーチ」。1回目は「フロールベルリンガー」によるハンドベルのコンサートを実施し、「ひだまりボッケ」(多機能型事業所・放課後デイサービス)の利用者や地域の人々が鑑賞した。ハンドベルは別名「天使の歌声」とも言われている。美しいベルの音に、子どもたちも感銘を受けていたようだ。 2回目は新田公民館で、「長生大学」の受講者や地域住民を対象にマンドリンコンサートを実施。懐かしの歌謡曲から、「オー・ソレ・ミオ」など欧州の民謡を演奏した。鑑賞者は高齢者が多く、歌謡曲の演奏で歌を口ずさむ場面もあった。 いずれも「普段コンサートなどに行く機会が中々なく、こうした場があってありがたい」「演奏を聴けてよかった」と好評の声をいただいております、本事業のねらいを達成することができたと感じている。	①参加者 52人 出演者 13人 ②参加者 58人 出演者 8人
2	登米市市制施行20周年記念事業 ふだん着コンサート St.しよこらいぶ♡～ビターズウィートな BAND JAM 令和8年2月7日(土) 13:00 開演 (12:30 開場) 小ホール 出演 清水バンド もちもちあごげのむ ASH whim REZZgears 前売り 500円(当日 600円) 高校生以下無料(要整理券) 地元で活動する高校生バンドの演奏を中心に開催。地域で長年活動をしているベテラン・清水バンドがゲスト出演して、会場を和ませてくれたことで、若い出演者たちは温かい空気の中演奏することができた。高校生バンドがメインのイベントだが、来場者の多くは清水バンドのファンのような感じだ。 高校生バンドの演奏に対しては「初々しく迫力ある演奏にエネルギーを感じた」「このような発表の場は励みになる。これからも企画して欲しい」などの感想が寄せられた。 今後は紙媒体とSNSを効果的に組み合わせ、イベントのコンセプトをより明確に伝えられる発信方法を工夫したい。出演者の事前インタビューを紹介するなど、関係団体と連携した周知にも取り組み、幅広い世代が楽しめるステージづくりを目指していく。	入場者 73人
3	とびきりめんこいアイドルフェスティバル～とめフェス第2弾 令和7年8月11日(祝) 12:30～15:35 小ホール 出演 MPF☆B ステ&グラス ギミラブ! ShuN-R@n GIRLS☆ 凛々しくも臨界に咲く ARTERIA ばち恋男子!! Able-Gleam 前売り 1,500円(当日 2,000円)、未就学児無料 2月に開催した際、また開催してほしいと反響がとても多かったため、第2弾を開催することにした。遠方に住んでいるためチケットを窓口で購入できないというお客様が多く、アイドルイベントではよく使用されている「TIGET」というチケット予約サイトを使い、対応した。SNSでの反応も良く、拡散の数も多かった。その結果、前回よりも多くの集客があり、関東から来たという人達もいた。 アンケートやSNSでは、「今後も続けてほしい」といった声が多かったなか、「登米市の食のブースなどがあったら嬉しい。もっと登米市を知りたい」などの声もあった。登米市の食とのコラボレーションなど、PRについても検討したいと感じた。	入場者 118人 出演者・スタッフ 7組 28人

伝統文化の普及・継承 伝統文化の継承と新たな担い手の育成のため、郷土の芸能に触れる機会を提供する。		
1	郷土芸能の記録保存・動画配信「オンライン文化祭」 ①令和7年10月31日(金)収録 登米小学校「とよま囃子」(4年生) (動画公開:令和7年12月2日) ②令和8年2月5日(木)収録 津山小学校「打ち囃子」(4～6年生) (動画公開:令和8年2月19日) 今年度の出演校は登米小学校と津山小学校で、共に地域の祭り囃子の披露となった。地域行事の発展と継承には学校や子どもたちの存在が不可欠である。近年では少子化の影響により祭りの縮小が懸念されているが、今回参加した2校は大切に文化継承の学習を続けている。 撮影当日は収録ならではの緊張感に苦労しながらも、一生懸命取り組む児童らの姿が印象的だった。演奏が上手くいかなかった時には、児童らが共に励まし合いながら、撮り直しを求め、良い映像を残そうとする真剣な様子も見られた。 参加校の教員からは「大ホールで演奏できる機会に感謝している」「貴重な経験をすることができ、児童らの表情も生き生きとしていた」との声があった。 当事業に参加することで、郷土芸能の記録・保存ができることはもちろんだが、それとは別に撮影を乗り切った児童らの達成感と団結力が生まれている。今後も劇場の設備と機材を活用した事業を実施して、市内の文化活動と子どもたちの学習に寄与したい。	参加者 ①出演 37 人 スタッフ 11 人 ②出演 43 人 スタッフ 7 人
2-1	登米市教育委員会が実施する「地域伝承文化振興方策」に基づく事業 こども伝統芸能公演「とめ伝承芸能まつり」 第1回 令和7年6月29日(日) 伝統芸能伝承館 森舞台(登米町) 第2回 令和7年9月28日(日) 伝統芸能伝承館 森舞台(登米町)	
2-2	地域伝承芸能派遣事業 研修と交流を目的に、若手の民俗芸能継承者を市外の民俗芸能イベントに派遣	
2-3	第19回登米市民俗芸能大会 令和7年8月31日(日) 大ホール	入場者 240 人 出演者 200 人
2-4	地域伝統芸能出前公演 カップハーフマラソン、米川の水かぶり、登米市青年文化祭で、民俗芸能の出前公演を実施	
2-5	担い手育成事業 小中高生を対象にした出前公演、ワークショップ、体験指導を実施	

④ 交流・連携創出事業(旧 交流・連携創出)

No.	事業名	人数等
交流・連携創出事業 多くの市民、文化団体、アーティスト等が集い、交流する事業を関係機関と共同で実施する。また、当公益法人が持つ舞台技術を提供して、イベントをより質の高いものとする。		
1	高校生絵画展 IN 登米市 2025 令和7年5月29日(木)～6月1日(日) 小ホール 9:30～18:00(最終日は15:00まで。15:30から表彰式) 入場無料 登米大賞、宮城県知事賞、登米文化振興財団理事長賞 「ジャネーの法則」 齋藤 優那さん(東北生活文化大学高校3年) 優秀賞、登米市教育委員会教育長賞 「木漏れ日」 菅原 葵さん(多賀城高校3年) 優秀賞、登米市文化協会理事長賞 「閑麗」 上久保 悠希さん(多賀城高校3年) ほかに、優良賞4点、奨励賞5点	入場者 211 人

	<審査員> 荒 伸二 氏（元県立高校美術教諭、元宮城県高等学校美育研究会会長） 及川英之 氏（元公立中学校美術教諭、二科会会員、二科宮城県支部長、宮城県芸術協会理事） 共催 登米市教育委員会（教育部文化財文化振興課）	
2	第 23 回登米市絵本原画展 令和7年 11 月 12 日(水)～15 日(土) 9:30～17:00（最終日は 15:00） 小ホール 入場無料 共催 登米市立迫図書館 登米市立登米図書館	入場者 619 人
3	全日本吹奏楽コンクール 第 68 回宮城県大会予選 登米・本吉地区大会 令和7年7月 13 日(日) 大ホール 入場料 600 円 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟	入場者 1,800 人
4	中止 登米市小学校音楽文化祭 共催 登米市教育委員会 登米市小学校音楽研究部会	
5	登米市中学校音楽文化祭 令和7年 10 月 22 日(水) 大ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会 登米市中学校音楽研究部会	入場者 1,100 人
6	第 58 回宮城県アンサンブルコンテスト予選 登米地区大会 令和7年 12 月 14 日(日) 大ホール 入場料 500 円 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟	入場者 380 人
7	第 30 回登米市合唱祭 令和7年 11 月 15 日(土) 大ホール 入場無料 共催 登米市合唱連盟	入場者 370 人
8	市内プレイガイドで主催事業のチケット取り扱い < 迫 >キーステーション、佐々木時計楽器店、食事処くんぺる、はくりょう < 登米 >遠山之里 < 東和 >道の駅林林館森の茶屋 < 豊里 >産直がんばる館 < 米山 >デンキランドはたけやま < 石越 >石越文化協会 < 南方 >道の駅みなみかたもっこの里	

(2) 基本協定書に定める自主事業の実施

No.	事業名	人数等
1	高校芸術合同鑑賞会<古典> 大ホール 三遊亭遊馬(落語)、三遊亭げん馬(落語)、鏡味正二郎(太神楽曲芸) 令和7年7月2日(水) 10:00 登米高校 13:30 佐沼高校 3日(木) 10:00 登米総合産業高校 共催 佐沼高校 登米高校 登米総合産業高校 本事業は、本格的な舞台芸術を市内の高校生に提供することを目的に毎年開催し、今年度のジャンルは古典芸能で、落語と太神楽曲芸を鑑賞してもらった。出演の遊馬師匠は毎年劇場で「もんじゅ寄席」を開催しているなど劇場との関わりも深い。 公演冒頭の遊馬師匠によるワークショップでは、落語に関する知識や、落語家の所作や小道具の説明、鑑賞を一層楽しめるようなアドバイスをいただいた。また、代表の生徒が高座に上がり蕎麦を食べる所作や、傘回しを披露する場面では、大きな拍手や歓声起きるなど盛り上がりを見せた。 生徒からは「初めて生で落語を見たが、予想以上に面白かった」。「機会があれば寄席にも行ってみたい」などの感想をもらい、古典芸能を楽しんでもらうことができた公演だったと感じた。	鑑賞者 生徒 1,280 人 学校関係者 126 人 合計 1,406 人

	また、法人で施設利用料を負担し、本来ならば外部業者が担当する音響、照明などの舞台技術も当法人職員が担うなど、今回の公演料を抑える一因となった。	
2	新作シネマ上映会 「国宝」「クレヨンしんちゃん」「プリキュア」 令和7年 11月8日(土) 大ホール ①10:00 ②13:40 ③16:10 全席自由 前売り 1,300 円 大学生・高校生 1,000 円 中学生以下 800 円 共催 有限会社オカダプランニング 国内外で話題の人気作を含む3本を、劇場の最新の音響設備を使用し、特別価格で提供した。「国宝」の鑑賞者の多くは、近隣の映画館へ足を運ぶことが難しいシルバー層。話題作を上映したことで、普段劇場に足を運ぶ機会の少ない方の来場を促すことができた。ほか2作品は家族や友達連れでの観覧が多く、交流の機会を提供できた。 一方、日を追うごとに評価を高めていった「国宝」の人気ぶりを反映して、想定を上回る入場者が押し寄せた。イベント運営の難しさを再認識する結果となった。	入場者 ①国宝 576 人 ②クレヨンしんちゃん 115 人 ③プリキュア 84 人 計 775 人
3	プロモーター等との共催事業	
4	舞台技術支援 登米市の文化団体等が劇場で実施する文化発表に対して、法人のホール技師が持つ舞台技術を提供する。より高度な演出やステップアップした公演を実現することで、市民の文化活動を支援して、活動の促進につなげる。 ・高橋かおる Birth month～チャリティーLIVE2025～ <音響技師1人派遣> (ミュージックライフグループ主催、令和7年5月24日、小ホール) ・宮野浅太郎アンコール公演チャリティーショー <照明技師2人派遣> (宮野浅太郎実行委員会主催、令和7年11月23日、大ホール) ・FRESH VIBES Vol. 4 <照明技師1人派遣> (ガイダンスダンススタジオ主催、令和8年3月29日、大ホール)	
5	舞台技術者の派遣 ①みやぎの明治村「フォークの花道 2025」(主催:フォークの花道出演者有志の会) 令和7年6月1日(日) 海老喜ホール、遠山之里<音響技術者2人を派遣> ②ステージオペレータークラブ定例会(主催:ドリームパル) 照明講座「実践的な照明の演出について」 令和7年10月28日(火)19:00 <照明技術者1人を講師として派遣> ③20周年記念事業「米川寄席 東北弁落語 六華亭遊花」(主催:米川地域振興会) 令和7年11月8日(土) 米川公民館<音響技術者1人を派遣>	
6	登米市内で開催される文化振興事業等への協力 ①まいやリボンフェスティバル 2025～花火だよ！全員集合！～ (主催:一般社団法人まちづくり Maiya no mirai) 令和7年8月16日(土)15:00～20:00 北上川河川敷米谷親水公園 <ボランティアスタッフ1人> ②第37回カップマラソン (主催:カップマラソン実行委員会) 令和7年12月7日(日) エスビー食品とよま蔵ジাম (登米総合体育館) <ボランティアスタッフ1人>	

(3) 事業の詳細
登米祝祭劇場の施設管理運営事業

開館日数	298 日	利用者数	91,742 人	減免件数	16 件
利用件数	1,699 件	利用料収入	9,822,674 円	減免金額	1,115,970 円

* 令和 8 年 3 月 2 ～ 13 日は高圧受電設備改修工事のため臨時休館

(1) 利用状況と利用者数 令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

	利用可能 日数 A	利 用 日 B	利用率 B / A	利用回数				利用 件数	入場者数
				午前	午後	夜間	合計		
大ホール	261	182	69. 7	134	152	110	396	198	36, 082
令和 6 年度	274	158	57. 7	120	127	88	335	170	34, 544
令和 5 年度	295	169	57. 3	124	141	83	348	181	38, 877
小ホール	273	211	77. 3	174	191	140	505	231	19, 525
令和 6 年度	280	180	64. 3	144	159	104	407	193	16, 041
令和 5 年度	287	208	72. 5	168	181	127	476	223	21, 686
練習室 1	292	257	88. 0	137	125	181	443	341	7, 690
令和 6 年度	306	267	87. 3	147	123	195	465	364	7, 368
令和 5 年度	307	241	78. 5	154	118	141	413	318	5, 647
練習室 2	282	111	39. 4	70	86	50	206	117	1, 726
令和 6 年度	302	114	37. 7	74	89	49	212	119	1, 487
令和 5 年度	305	89	29. 2	61	65	39	165	92	1, 141
練習室 3	285	171	60. 0	114	139	55	308	203	2, 364
令和 6 年度	302	173	57. 3	120	135	66	321	203	2, 329
令和 5 年度	307	156	50. 8	111	121	53	285	178	1, 688
小 計	1, 393	932	66. 9	629	693	536	1, 858	1, 090	67, 387
令和 6 年度	1, 464	892	60. 9	605	633	502	1, 740	1, 049	61, 769
令和 5 年度	1, 501	863	57. 5	618	626	443	1, 687	992	69, 039
楽 屋 1		95		74	80	44	198	98	1, 127
令和 6 年度		78		61	64	29	154	81	1, 062
令和 5 年度		80		61	67	30	158	80	1, 176
楽 屋 2		85		68	75	37	180	85	356
令和 6 年度		74		58	60	24	142	76	382
令和 5 年度		64		52	53	22	127	64	315
楽 屋 3		64		50	56	31	137	65	214
令和 6 年度		53		44	46	18	108	54	185
令和 5 年度		52		42	48	18	108	52	179
楽 屋 4		154		129	145	92	366	156	4, 338
令和 6 年度		113		100	107	61	268	113	2, 817
令和 5 年度		119		106	115	77	298	119	3, 608
和 室		77		49	62	37	148	81	473
令和 6 年度		58		33	47	26	106	59	525
令和 5 年度		67		47	57	27	131	68	613
野外劇場		0		0	0	0	0	0	0
令和 6 年度		0		0	0	0	0	0	0
令和 5 年度		3		3	2	1	6	3	2, 172
小 計		475		370	418	241	1, 029	485	6, 508
令和 6 年度		376		296	324	158	778	383	4, 971
令和 5 年度		385		311	342	175	828	386	8, 063
附帯施設		12		0	0	12	12	12	5, 153
令和 6 年度		12		0	0	12	12	12	4, 729
令和 5 年度		12		0	0	12	12	12	5, 905
出前事業		17		14	14	5	33	17	1, 389
令和 6 年度		14		9	10	3	22	14	775
令和 5 年度		12		10	9	1	20	12	1, 173
個展事業		95		95	95	95	285	95	11, 305
令和 6 年度		266		266	262	259	787	266	29, 255
令和 5 年度		309		309	309	309	927	309	8, 596
小 計		124		109	109	112	330	124	17, 847
令和 6 年度		292		275	272	274	821	292	34, 759
令和 5 年度		333		319	318	322	959	333	15, 674
合 計								1, 699	91, 742
令和 6 年度								1, 724	101, 499
令和 5 年度								1, 711	92, 776

* 入場者数合計の減の主な要因は個展事業。1年を通して展示をしていた6年度に比べ、7年度の展示期間は3カ月程度に留まった。

＜舞台技師と事務局の対応＞

舞台技師 大ホール利用件数 198 件、小ホール利用件数 231 件、合計 429 件

各利用に舞台技師 2 人を配置

舞台機構・音響・照明のプラン立案、準備、操作および安全確認

事務局 来場者の安全確保、施設利用者の精算業務（利用料、預かりチケット精算など）

（２）利用料収入の年度・月別比較 （単位：円）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
4月	224,925	223,436	334,794
5月	370,440	340,450	132,730
6月	1,247,955	756,195	1,010,400
7月	915,730	1,139,315	1,469,680
8月	1,016,920	602,310	469,740
9月	702,665	538,335	807,485
10月	966,920	1,028,715	1,238,280
11月	1,646,775	1,240,139	1,008,130
12月	771,515	923,220	1,109,760
1月	405,540	448,285	527,285
2月	468,985	652,520	619,950
3月	1,110,410	847,805	1,094,440
合計	9,848,780	8,740,725	9,822,674

（３）減免（利用料金の免除）での利用 登米市登米祝祭劇場条例第 14 条および別表2による利用

	利用日	催 事 名	主 催 者	減 免 額			理由	冷暖房費
				施設料	設備料	合 計		
1	4月 5・6日	登米市市制施行 20 周年 記念式典	登米市総務部	29,200 円	64,420 円	93,620 円	別表 2 の 6	5,480 円
2	5月 13・14 日	高校生絵画展 IN 登米市 2025 審査会	登米市教育委員会	7,200 円	0 円	7,200 円	別表 2 の 6	0 円
3	5月 16・17 日	佐沼高校吹奏楽部 第 60 回定期演奏会	佐沼高校	35,800 円	72,930 円	108,730 円	別表 2 の 2	0 円
4	5月 17・18 日	中止 佐沼高校吹奏楽部 第 60 回定期演奏会	佐沼高校	15,020 円	0 円	15,020 円	別表 2 の 2	0 円
5	5月 28～31 日	高校生絵画展 IN 登米市 2025	登米市教育委員会	56,680 円	67,660 円	124,340 円	別表 2 の 6	15,700 円
6	6月 28 日	登米×よしもと お笑いライブ	登米市 まちづくり推進部	40,300 円	34,820 円	75,120 円	別表 2 の 6	41,100 円
7	8月 16 日	中止 佐沼高校箏曲部 定期演奏会	佐沼高校	9,440 円	0 円	9,440 円	別表 2 の 2	0 円
8	8月 21・22 日	令和7年度登米市 戦没者追悼式	登米市市民生活部	15,000 円	18,570 円	33,570 円	別表 2 の 6	32,880 円
9	9月 27・28 日	第 14 回登米市こどもまつり	登米市福祉事務所	47,760 円	71,070 円	118,830 円	別表 2 の 6	74,025 円
10	10月 16・17 日	佐沼中学校合唱コンクール	佐沼中学校	24,000 円	31,080 円	55,080 円	別表 2 の 2	0 円
11	10月 21・22 日	登米市中学校音楽文化祭	登米市教育委員会	38,000 円	37,090 円	75,090 円	別表 2 の 6	0 円
12	11月 2・3日	登米市市政功労者表彰式	登米市総務部	15,100 円	27,200 円	42,300 円	別紙 2 の 6	100 円
13	11月 5・6日	県小・中学校理科研究大会	登米市教育委員会	32,000 円	57,920 円	89,920 円	別表 2 の 6	500 円
14	11月 11～15 日	第 23 回登米市絵本原画展	登米市立迫図書館	49,440 円	80,160 円	129,600 円	別紙 2 の 6	4,710 円
15	令和8年 1月 10・11 日	令和8年度登米市 消防団出初め式	登米市消防本部	26,900 円	25,170 円	52,070 円	別紙 2 の 6	13,700 円
16	1月 14 ～17 日	登米写真大学 武川ゼミ生徒作品展	登米市 まちづくり推進部	39,040 円	47,000 円	86,040 円	別紙 2 の 6	4,710 円
合 計				480,880 円	635,090 円	1,115,970 円		192,905 円

令和 7 年度 会計決算報告書

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和7年度 会計執行状況(収支計算書)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(補正予算第1号:令和7年5月22日、補正予算第2号:令和7年2月17日、補正予算第3号:令和8年3月20日) ※差異は、予算現額から執行額を引いたもの (単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	執行額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						■は自主事業
1 基本財産運用収入	1,000	26,000	27,000	27,321	△ 321	
1 基本財産運用収入	1,000	26,000	27,000	27,321	△ 321	
1 基本財産利息収入	1,000	26,000	27,000	27,321	△ 321	基本財産定期預金73,842,000円の利息分
5 事業収入	13,133,000	1,187,000	14,320,000	15,651,974	△ 1,331,974	
1 事業収入	13,133,000	1,187,000	14,320,000	15,651,974	△ 1,331,974	
1 入場料収入	4,338,000	1,072,000	5,410,000	5,419,300	△ 9,300	仙台フィルとうたおう 1,244,000 とめ舞踊フェスティバル 576,200 登米もんじゅ寄席 300,500 とめフェス 181,000 親しみクラシック 78,400 ふだん着コンサート 38,900 ■高校芸術合同鑑賞会 2,048,000 ■新作シネマ上映会 952,300
2 利用料収入	8,500,000	0	8,500,000	9,822,674	△ 1,322,674	水の里ホール・Abebisou 施設・設備利用料
4 講習会等収入	295,000	115,000	410,000	410,000	0	仙台フィルとうたおう 243,000 登展 77,000 スタインウェイであそぼう 44,500 絵画ワークショップ 30,000 舞台技術講座 8,000 ラベンダースティック講習会 7,500
6 補助金等収入	87,328,000	9,126,000	96,454,000	96,620,400	△ 166,400	
1 補助金等収入	87,328,000	9,126,000	96,454,000	96,620,400	△ 166,400	
1 指定管理収入	87,328,000	8,936,000	96,264,000	96,264,000	0	指定管理料(登米市)
4 補助金等収入	0	190,000	190,000	356,400	△ 166,400	アウトリーチ 190,400 絵画ワークショップ 100,000 音楽アウトリーチ 66,000
8 寄付金収入	1,049,000	△ 49,000	1,000,000	1,000,000	0	
1 寄付金収入	1,049,000	△ 49,000	1,000,000	1,000,000	0	
2 指定寄付金収入	0	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	上杉恭弘様 (次年度ミュージカル公演) 1,000,000
9 雑収入	923,000	478,000	1,401,000	1,699,193	△ 298,193	
1 雑収入	923,000	478,000	1,401,000	1,699,193	△ 298,193	
1 受取利息収入	1,000	59,000	60,000	132,934	△ 72,934	通帳利息
2 雑収入	922,000	419,000	1,341,000	1,566,259	△ 225,259	登米市視聴覚センター電気料 828,609 公演映像 148,600 施設管理事務手数料 136,818 物品販売手数料 108,748 自動販売機設置料 90,675 チケット販売手数料ほか 74,975 自動販売機電気料 60,434 ■舞台技術支援 92,400 ■チケット販売手数料 25,000
事業活動収入計	102,434,000	10,768,000	113,202,000	114,998,888	△ 1,796,888	

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	執行額	差 異	備 考
2 事業活動支出						
1 施設管理運営費支出	93,762,000	9,099,000	102,592,000	102,391,973	200,027	
1 施設管理運営費支出	93,762,000	9,099,000	102,592,000	102,391,973	200,027	
2 給与手当支出	37,521,000	617,000	38,138,000	38,133,100	4,900	職員8名

(単位:円)

科 目		当初予算額	補正予算額	予算現額	執行額	差 異	備 考
4 福利厚生費支出		7,972,000	△ 109,000	7,863,000	7,846,760	16,240	社会保険料 5,755,962
							退職金共済掛金 1,584,000
							労働保険料 458,744
							健康診断料ほか 48,054
6 会議費支出		15,000	0	4,000 (流用△11,000を含む)	3,344	656	来客用茶菓 2. 1. 6へ流用 (11,000)
7 旅費交通費支出		20,000	△ 20,000	0	0	0	
8 通信運搬費支出		363,000	△ 37,000	326,000	319,224	6,776	電話料 176,576
							光通信利用料 56,760
							火災通報ダイヤル電話料 31,722
							インターネット接続料 24,816
							切手 14,500
							ドメイン管理料 7,700
							レンタルサーバー 7,150
10 消耗品費支出		622,000	184,000	831,000 (流用25,000を含む)	830,908	92	舞台用品 358,102
							事務用品 123,323
							コピーパフォーマンス料 110,126
							清掃・衛生用品 87,081
							館内外電球 71,060
							液晶モニタ・メモリ 59,400
							ウイルス対策ソフト 21,816
11 修繕費支出		2,250,000	684,000	2,934,000	2,933,260	740	1. 1. 12から流用 (25,000)
							誘導灯バッテリー及び非常用照明他修繕 352,000
							小ホール側出入口階段手摺設置修繕 344,300
							大ホール上手非常口扉修繕 341,000
							屋上一部防水補修 330,000
							正面玄関階段手摺設置修繕 279,400
							男子トイレセンサー及び女子トイレ部品修繕 275,000
							小ホールダクト吊り金具修繕 264,000
							大ホール搬入口扉ハンドル修繕 220,000
							楽屋4エアコン修繕 198,000
							消火ポンプ制御盤修繕 102,300
							誘導灯電磁接触器修繕 69,300
							小ホール出入口ドアクローザー交換修繕 39,600
							スポットライト修繕 35,200
							大ホールデータロガーマスターバッテリー交換修繕 30,800
							浄化槽操作盤内電流計交換修繕 14,960
12 印刷製本費支出		71,000	△ 41,000	5,000 (流用△25,000を含む)	0	5,000	1. 1. 10へ流用 (25,000)
13 燃料費支出		3,083,000	2,042,000	5,125,000	5,124,628	372	重油 4,813,270
							灯油 173,140
							L P ガス 71,998
							営業車ガソリン 66,220
14 光熱水費支出		8,214,000	5,500,000	13,714,000	13,600,648	113,352	館内電気料 12,741,538
							館内水道料 771,323
							駐車場電気料 87,787
15 賃借料支出		767,000	△ 3,000	764,000	763,077	923	営業車使用料 479,952
							印刷機使用料 141,240
							コピー機使用料 120,120
							NHK受信料 21,765

(単位:円)

科 目		当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
16 保険料支出		332,000	29,000	361,000	353,840	7,160	職員傷害保険 275,280
							施設賠償責任保険 42,200
							営業車損害保険 36,360
18 租税公課支出		4,546,000	218,000	4,528,000 (流用△236,000を含む)	4,487,900	40,100	消費税 4,415,500
							法人県民税・市民税 72,000
							委託契約用収入印紙 400
							II. 2. 2. 2へ流用 (236,000)
23 委託料支出		27,787,000	35,000	27,822,000	27,818,890	3,110	警備・清掃等施設管理 13,590,940
							消防設備保守点検 865,150
							エレベーター保守点検 646,800
							冷温水発生機・冷却塔保守点検 1,738,000
							浄化槽維持管理 414,700
							自家用電気工作物保守点検 579,480
							自動ドア保守点検 118,800
							中央監視装置・自動制御機器・空調設備保守点検 2,024,000
							機械警備 473,220
							建物及び敷地調査 363,000
							樹木・除草・芝生管理 878,900
							業務管理システム保守点検 396,000
							舞台機構設備保守 2,013,000
							舞台音響設備保守 2,292,400
							舞台照明設備保守 1,301,300
25 手数料支出		199,000	0	177,000 (流用△22,000を含む)	176,394	606	カワイコンサートピアノ保守 55,000
							ヤマハコンサートピアノ保守 68,200
							2. 1. 27へ流用 (22,000)
							ごみ処理袋 66,000
							インターネットバンキング 66,000
							銀行振込手数料 28,655
2 施設管理以外の 運営費支出		14,991,000	△ 316,000	14,708,000	14,620,127	87,873	労働保険手数料 14,639
							■は自主事業
1 施設管理以外の 運営費支出		14,991,000	△ 316,000	14,708,000	14,620,127	87,873	2. 1. 27へ流用 (2,000)
							5 役員報酬支出 916,000 0 916,000 838,400 77,600 評議員・理事・監事・基金管理委員
							6 会議費支出 45,000 45,000 101,000 100,771 229 出演者・スタッフの茶菓、弁当
							1. 1. 6から流用 (11,000)
							7 旅費交通費支出 158,000 0 166,000 165,220 780 出演者・講師の交通費ほか
							119,820
							ステージサポータークラブ イベント協力 45,400
							2. 1. 8から流用 (8,000)
							8 通信運搬費支出 118,000 0 106,000 103,320 2,680 告知用切手、はがき、メール便
							2. 1. 7へ流用 (8,000)
							2. 1. 25へ流用 (2,000)
							2. 1. 27へ流用 (2,000)
10 消耗品費支出		327,000	△ 27,000	300,000	299,756	244	ワークショップ材料・画材ほか
							12 印刷製本費支出 682,000 33,000 715,000 714,973 27 情報紙イベントマップ
							373,736
							イベント告知用ポスター、ちらし 341,237
							15 賃借料支出 70,000 6,000 66,000 65,032 968 音楽著作権使用料ほか
							2. 1. 25へ流用 (10,000)
							16 保険料支出 68,000 0 68,000 67,230 770 役員等傷害保険
							17 諸謝金支出 367,000 31,000 392,000 391,020 980 講師謝礼
							2. 1. 25へ流用 (6,000)

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	決算額	差 異	備 考
18 租税公課支出	14,000	△ 7,000	7,000	6,350	650	出演契約収入印紙・納税証明書 3,700 簡易無線登録用印紙 1,850 ■出演契約用収入印紙 800
19 負担金支出	958,000	2,800,000	3,758,000	3,757,800	200	ミュージカル公演 2,000,000 とめ舞踊フェスティバル 306,200 登米もんじゅ寄席 300,500 全国公文協・公益法人協会 会費 104,500 技能検定試験受験料 60,800 ステージサポータークラブ活動費 20,000 登米中央商工会会費 12,000 事業研修、会議等参加負担金 1,500 ■新作シネマ上映会 952,300
20 助成金支出	180,000	△ 109,000	71,000	70,220	780	演劇公演 (劇団どんちょうの会) 20,000 演奏会 (はさま吹奏楽団) 20,000 登米市合唱祭 (登米市合唱連盟) 16,308 演奏会 (とめ・くりはらマンドリンクラブ) 13,912
23 委託料支出	10,670,000	△ 3,490,000	7,180,000	7,179,360	640	仙台フィルとうたおう 5,400,000 会計顧問業務 330,000 財務会計ソフト保守 129,360 スタインウェイピアノ保守 110,000 ■高校芸術合同鑑賞会 1,210,000
24 広告宣伝費支出	65,000	△ 32,000	33,000	32,670	330	新聞広告 12,100 新聞広告・ラジオCM 20,570
25 手数料支出	323,000	423,000	764,000 (流用18,000を含む)	763,585	415	張り出し舞台設置 184,800 ピアノ調律 154,000 公演映像編集 137,700 チケット販売手数料 64,725 ちらし区分け配達 44,447 立看板設置 39,600 ホール清掃 42,240 事務室内ローカルネットワーク設置・保守 42,108 交通誘導業務 26,400 ■ホール清掃 19,800 ■チケット販売手数料 7,765 2.1.15から流用 (10,000) 2.1.17から流用 (6,000) 2.1.8から流用 (2,000)
27 雑支出	30,000	11,000	65,000 (流用24,000を含む)	64,420	580	慶弔費ほか 1.1.25から流用 (22,000) 2.1.8から流用 (2,000)
事業活動支出計	108,753,000	8,783,000	117,300,000	117,012,100	287,900	
事業活動収支差額	△ 6,319,000	1,985,000	△ 4,098,000	△ 2,013,212	△ 2,084,788	

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	予算現額	執行額	差 異	備 考
II 投資活動収支の部						
1 投資活動収入						
1 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	
1 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	
2 特定資産取崩収入	7,020,000	0	7,020,000	7,019,200	800	
1 減価償却引当預金 取崩収入	300,000	0	300,000	299,200	800	事業用パソコン 2台
2 市民参加型事業 積立預金取崩収入	6,720,000	0	6,720,000	6,720,000	0	仙台フィルとうたおう 3,920,000 ミュージカル公演 2,000,000 仙台フィルとうたおう積み立て分 800,000
3 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	0	0	
投資活動収入計	7,020,000	0	7,020,000	7,019,200	800	
2 投資活動支出						
1 基本財産取得支出	0	0	0	0	0	
1 基本財産取得支出	0	0	0	0	0	
2 特定資産取得支出	401,000	1,490,000	2,127,000	2,126,890	110	
1 市民参加型事業 積立預金支出	0	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	上杉恭弘様より (次年度ミュージカル公演) 1,000,000
2 減価償却 引当預金支出	401,000	490,000	1,127,000 (流用236,000を含む)	1,126,890	110	資産償却分の引き当て 1.1.18から流用 (236,000)
3 固定資産取得支出	300,000	0	300,000	299,200	800	
1 什器備品購入支出	300,000	0	300,000	299,200	800	事業用パソコン 2台
投資活動支出計	701,000	1,490,000	2,427,000	2,426,090	910	
投資活動収支差額	6,319,000	△ 1,490,000	4,593,000	4,593,110	△ 110	
III 財務活動収支の部						
1 財務活動収入						
1 借入金収入	0	0	0	0	0	
1 借入金収入	0	0	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
2 財務活動支出						
1 借入金返済支出	0	0	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	
IV 予備費支出	100,000	0	100,000	0	100,000	
1 予備費支出	100,000	0	100,000	0	100,000	
当期収支差額	△ 100,000	495,000	395,000	2,579,898	△ 2,184,898	
前期繰越収支差額	3,125,000	1,028,000	4,153,000	4,153,052	△ 52	
次期繰越収支差額	3,025,000	1,523,000	4,548,000	6,732,950	△ 2,184,950	

貸借対照表

令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	50,000	232,680	△ 182,680
普通預金	11,670,770	8,096,033	3,574,737
普通預金（預り金）	277,471	286,418	△ 8,947
未収金	126,008	136,730	△ 10,722
前払金	159,437	121,399	38,038
流動資産合計	12,283,686	8,873,260	3,410,426
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	73,842,000	73,842,000	0
基本財産合計	73,842,000	73,842,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当預金	34,398,995	33,571,305	827,690
市民参加型事業積立預金	1,412,403	7,132,403	△ 5,720,000
特定資産合計	35,811,398	40,703,708	△ 4,892,310
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	0	0	0
什器備品	1,315,666	2,143,356	△ 827,690
その他の固定資産合計	1,315,666	2,143,356	△ 827,690
固定資産合計	110,969,064	116,689,064	△ 5,720,000
資産合計	123,252,750	125,562,324	△ 2,309,574
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,682,829	3,932,816	750,013
前受金	227,920	137,084	90,836
預り金	631,587	641,908	△ 10,321
流動負債合計	5,542,336	4,711,808	830,528
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,542,336	4,711,808	830,528
III 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
市民参加型事業積立預金	1,412,403	6,332,403	△ 4,920,000
指定正味財産合計	1,412,403	6,332,403	△ 4,920,000
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	0
（うち特定資産への充当額）	(1,412,403)	(6,332,403)	△ 4,920,000
3. 一般正味財産			0
一般正味財産合計	116,298,011	114,518,113	1,779,898
（うち基本財産への充当額）	(73,842,000)	(73,842,000)	0
（うち特定資産への充当額）	(34,398,995)	(34,371,305)	27,690
正味財産合計	117,710,414	120,850,516	△ 3,140,102
負債及び正味財産合計	123,252,750	125,562,324	△ 2,309,574

正味財産増減計算書

令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	27,321	2,301	25,020
基本財産受取利息	27,321	2,301	25,020
② 事業収益	15,651,974	13,417,825	2,234,149
入場料収益	5,419,300	4,499,600	919,700
利用料収益	9,822,674	8,740,725	1,081,949
講習会等収益	410,000	177,500	232,500
③ 受取補助金等	96,620,400	92,850,915	3,769,485
指定管理収益	96,264,000	92,599,000	3,665,000
補助金等収入	356,400	251,915	104,485
④ 受取寄付金	5,920,000	1,000,000	4,920,000
受取寄付金振替額	5,920,000	1,000,000	4,920,000
⑤ 雑収益	1,699,193	1,556,215	142,978
受取利息	132,934	38,104	94,830
雑収益	1,566,259	1,518,111	48,148
経常収益計	119,918,888	108,827,256	11,091,632
(2) 経常費用			
施設管理運営費	102,391,973	100,089,169	2,302,804
給料手当	38,133,100	37,895,600	237,500
福利厚生費	7,846,760	7,868,692	△ 21,932
会議費	3,344	3,862	△ 518
通信運搬費	319,224	337,924	△ 18,700
消耗品費	830,908	611,962	218,946
修繕費	2,933,260	2,264,240	669,020
印刷製本費	0	20,240	△ 20,240
燃料費	5,124,628	3,789,333	1,335,295
光熱水料費	13,600,648	13,258,206	342,442
賃借料	763,077	761,865	1,212
保険料	353,840	276,210	77,630
租税公課	4,487,900	4,778,000	△ 290,100
委託費	27,818,890	27,784,570	34,320
手数料	176,394	438,465	△ 262,071
施設管理以外の運営費	15,747,017	9,195,632	6,551,385
役員報酬	838,400	877,400	△ 39,000
会議費	100,771	35,251	65,520
旅費交通費	165,220	109,445	55,775

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費	103,320	93,001	10,319
消耗品費	299,756	193,951	105,805
印刷製本費	714,973	517,374	197,599
賃借料	65,032	16,770	48,262
保険料	67,230	67,230	0
諸謝金	391,020	229,500	161,520
租税公課	6,350	2,870	3,480
支払負担金	3,757,800	3,019,600	738,200
支払助成金	70,220	86,392	△ 16,172
委託費	7,179,360	2,169,360	5,010,000
広告宣伝費	32,670	431,200	△ 398,530
減価償却費	1,126,890	827,690	299,200
手数料	763,585	429,470	334,115
雑費	64,420	89,128	△ 24,708
経常費用計	118,138,990	109,284,801	8,854,189
評価損益調整前経常増減額	1,779,898	△ 457,545	2,237,443
当期経常増減額	1,779,898	△ 457,545	2,237,443
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 前期損益修正損	0	1,600	△ 1,600
前期損益修正損	0	1,600	△ 1,600
経常外費用計	0	1,600	△ 1,600
当期経常外増減額	0	△ 1,600	1,600
当期一般正味財産増減額	1,779,898	△ 459,145	2,239,043
一般正味財産期首残高	114,518,113	114,977,258	△ 459,145
一般正味財産期末残高	116,298,011	114,518,113	1,779,898
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	1,000,000	1,073,830	△ 73,830
受取寄付金	1,000,000	1,073,830	△ 73,830
② 一般正味財産への振替額	5,920,000	1,000,000	4,920,000
当期指定正味財産増減額	△ 4,920,000	73,830	△ 4,993,830
指定正味財産期首残高	6,332,403	6,258,573	73,830
指定正味財産期末残高	1,412,403	6,332,403	△ 4,920,000
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	117,710,414	120,850,516	△ 3,140,102

正味財産増減計算書内訳表

令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	13,661	0	13,660	27,321
基本財産受取利息	13,661	0	13,660	27,321
② 事業収益	13,796,535	1,855,439	0	15,651,974
入場料収益	5,419,300	0	0	5,419,300
利用料収益	7,967,235	1,855,439	0	9,822,674
講習会等収益	410,000	0	0	410,000
③ 受取補助金等	84,106,080	8,663,760	3,850,560	96,620,400
指定管理収益	83,749,680	8,663,760	3,850,560	96,264,000
補助金等収益	356,400	0	0	356,400
④ 受取寄付金	5,920,000	0	0	5,920,000
受取寄付金振替額	5,920,000	0	0	5,920,000
⑤ 雑収益	485,000	319,117	895,076	1,699,193
受取利息	66,467	0	66,467	132,934
雑収益	418,533	319,117	828,609	1,566,259
経常収益計	104,321,276	10,838,316	4,759,296	119,918,888
(2) 経常費用				
施設管理費	88,970,288	10,556,053	2,865,632	102,391,973
給料手当	35,082,452	1,525,324	1,525,324	38,133,100
福利厚生費	7,219,020	313,870	313,870	7,846,760
会議費	2,709	635	0	3,344
通信運搬費	258,571	60,653	0	319,224
消耗品費	673,035	157,873	0	830,908
修繕費	2,375,941	557,319	0	2,933,260
印刷製本費	0	0	0	0
燃料費	4,162,206	961,760	662	5,124,628
光熱水料費	10,345,352	2,426,687	828,609	13,600,648
賃借料	733,659	24,618	4,800	763,077
保険料	323,073	19,392	11,375	353,840
租税公課	4,129,334	181,946	176,620	4,487,900
委託費	23,509,848	4,309,042	0	27,818,890
手数料	155,088	16,934	4,372	176,394
施設管理以外の運営費	14,154,226	166,644	1,426,147	15,747,017
役員報酬	381,024	0	457,376	838,400
会議費	100,771	0	0	100,771
旅費交通費	161,752	1,734	1,734	165,220

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
通信運搬費	101,526	25	1,769	103,320
消耗品費	293,312	3,222	3,222	299,756
印刷製本費	714,973	0	0	714,973
賃借料	64,752	280	0	65,032
保険料	0	0	67,230	67,230
諸謝金	391,020	0	0	391,020
租税公課	1,850	3,800	700	6,350
支払負担金	3,677,256	4,272	76,272	3,757,800
支払助成金	70,220	0	0	70,220
委託費	6,720,000	0	459,360	7,179,360
広告宣伝費	32,670	0	0	32,670
減価償却費	755,373	79,137	292,380	1,126,890
手数料	687,727	74,174	1,684	763,585
雑費	0	0	64,420	64,420
経常費用計	103,124,514	10,722,697	4,291,779	118,138,990
評価損益調整前経常増減額	1,196,762	115,619	467,517	1,779,898
当期経常増減額	1,196,762	115,619	467,517	1,779,898
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
① 前期損益修正損	0	0	0	0
前期損益修正損	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,196,762	115,619	467,517	1,779,898
一般正味財産期首残高	57,491,155	13,074,293	43,952,665	114,518,113
一般正味財産期末残高	58,687,917	13,189,912	44,420,182	116,298,011
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	1,000,000	0	0	1,000,000
受取寄付金	1,000,000	0	0	1,000,000
② 一般正味財産への振替額	5,920,000	0	0	5,920,000
当期指定正味財産増減額	△ 4,920,000	0	0	△ 4,920,000
指定正味財産期首残高	6,332,403	0	0	6,332,403
指定正味財産期末残高	1,412,403	0	0	1,412,403
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	60,100,320	13,189,912	44,420,182	117,710,414

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準（内閣府公益認定等委員会平成20年4月11日）を、平成24年4月1日より採用。
- (2) 固定資産の減価償却の方法は定額法による。
- (3) 消費税の会計処理は、税込方式による。
- (4) 資金の範囲には、現金、預金、未収金、前払金、立替金、未払金、前受金及び預り金を含めている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	73,842,000	0	0	73,842,000
小 計	73,842,000	0	0	73,842,000
特定資産				
減価償却引当預金	33,571,305	1,126,890	299,200	34,398,995
市民参加型事業積立預金	7,132,403	1,000,000	6,720,000	1,412,403
小 計	40,703,708	2,126,890	7,019,200	35,811,398
合 計	114,545,708	2,126,890	7,019,200	109,653,398

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	73,842,000	0	(73,842,000)	—
小 計	73,842,000	0	(73,842,000)	—
特定資産				
減価償却引当預金	34,398,995	0	(34,398,995)	—
市民参加型事業積立預金	1,412,403	(1,412,403)	—	—
小 計	35,811,398	(1,412,403)	(34,398,995)	—
合 計	109,653,398	(1,412,403)	(108,240,995)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	0	0	0
什器備品	49,754,487	48,438,821	1,315,666
合 計	49,754,487	48,438,821	1,315,666

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	5,920,000
合 計	5,920,000

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略している。

財 産 目 録

令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現 金	手元保管	令和 7 年度利用料・運転資金	50,000
	預 金	普通預金	運転資金	11,670,770
		七十七銀行佐沼支店		
		普通預金	所得税・雇用保険料他の預かり分	277,471
		七十七銀行佐沼支店		
	未収金		令和 7 年度利用料・雑収入	126,008
	前払金		令和 8 年度通信運搬費他	159,437
流動資産合計				12,283,686
(固定資産)				
基本財産	基本財産定期預金	定期預金	運用益を公益目的事業と	73,842,000
		みやぎ登米農業協同組合	管理費に充てるため	
特定資産	減価償却引当預金	普通預金	特定の財産の取得または	34,398,995
		七十七銀行佐沼支店	改良に充てるため	
	市民参加型事業 積立預金	普通預金	公益目的事業に充てるため	1,412,403
		七十七銀行佐沼支店		
その他 固定資産	車両運搬具	登米祝祭劇場	主に公益目的事業に使用	0
	什器備品	登米祝祭劇場	主に公益目的事業に使用	1,315,666
固定資産合計				110,969,064
資産合計				123,252,750
(流動負債)				
	未払金		令和 7 年度消費税、光熱水費他	4,682,829
	前受金		令和 8 年度利用料収入	227,920
	預り金		所得税・社会保険料他の預かり分	631,587
流動負債合計				5,542,336
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				5,542,336
正味財産				117,710,414

令和 8 年度事業計画書

令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和8年度事業計画について

1 登米祝祭劇場の施設管理運営事業

(1)「登米祝祭劇場管理運営に関する基本協定書」(令和5年3月24日締結。以下、「基本協定書」という。) および「登米祝祭劇場指定管理者業務に関する仕様書」(以下、「仕様書」という。)に定める業務の 遂行

- ①利用許可に関する業務
- ②利用料金に関する業務
- ③施設及び設備の維持管理に関する業務
- ④運営に関する業務

(2)管理運営に当たっての基本方針

- ・劇場の設置目的を踏まえ、芸術文化活動の拠点施設として、市民の生活文化の向上と福祉の増進を図る。
- ・市民の平等な施設利用の確保しながら、適切かつ効率的な管理運営を進める。
- ・劇場をご利用のお客様へのサービスを充実させ、施設の利用率アップを目指す。
そのために職員の接遇や舞台技術の向上に努める。
- ・劇場の特殊な施設・設備は専門業者と協力して、適切な維持管理を進める。また、効果的・効率的な運営を実施して、経費の縮減に努める。
- ・適切な組織及び職員体制を構築して、管理業務の安定化を図る。
- ・新型コロナウイルスなど各種感染症の影響は続いている。劇場では各所に消毒液を置き、入館者に消毒を呼びかけている。また利用前後の施設の換気、共用備品の消毒など、お客様が安心して劇場を利用いただけるような対策を講じていく。

開館日数	307日	利用料収入	8,500,000円
利用件数	2,000件	減免件数	25件
利用者数	120,000人	減免金額	1,400,000円

(3)指定期間 令和5年4月1日～令和10年3月31日

(4)基本協定書に基づく業務委託先

委託期間 令和5年4月1日～令和10年3月31日

No.	業務名	内 容
		委 託 先
1	清掃等施設管理 及び警備業務	常駐4人、清掃等施設管理、床・排水設備定期清掃、地下タンク清掃点検、環境衛生等管理、常駐警備、地震・災害対応など 清建CSP東北共同企業体
2	消防設備 保守点検業務	年2回、自動火災報知、消火器、誘導標識、屋内消火栓、自家発電、連結散水、非常用放送、防火・排煙、自家発電負荷点検など 亀井電気株式会社
3	エレベーター 保守点検業務	2機/年6回、原動機等の整備・清掃、部品交換、かご内照明など ナショナルエレベーター工業株式会社
4	冷温水発生機・ 冷却塔保守点検業務	冷温水機保守整備/年4回、冷却水処理管理/年6回 冷温水機2機整備・冷却水機2機整備・運転切替・溶液分析など 荏原冷熱システム株式会社
5	浄化槽維持管理業務	月3回、清掃・汚泥調整、消毒薬品、法定検査、水質検査など 協業組合県北清掃公社

6	自家用電気工作物 保守点検業務	年次点検/年1回、月次点検/年6回 受電設備・配電設備・非常用発電設備・蓄電池設備など 一般財団法人東北電気保安協会宮城事業本部
7	自動ドア 保守点検業務	3機/年2回、動力作動部、制御装置、センサー、電気回路など ナブコシステム株式会社
8	中央監視・自動制御 機器保守点検業務	年2回、熱源回り制御、空調機制御、冷暖房切替など 東テク株式会社東北支店
9	空調設備 保守点検業務	年2回、空調調和機、フィルター清掃、ファンコイルユニットなど 東テク株式会社東北支店
10	機械警備業務	閉館時機械警備、防犯、火災監視、設備監視 セコム株式会社
11	建物 及び敷地調査業務	年1回、建物・敷地の劣化及び破損部分等調査 株式会社渡辺土建
12	樹木・除草・芝生 管理業務	除草管理/年3回、芝生管理/年4回 公益社団法人登米市シルバー人材センター(年度毎に契約)
13	業務管理システム 保守点検業務	毎月、施設予約システム、チケット管理、友の会会員管理 株式会社ウィングシステムズ
14	舞台機構設備 保守点検業務	年3回、吊物電動昇降装置、迫り装置、奈落警報盤、機構制御など 株式会社サンケン・エンジニアリング
15	舞台音響設備 保守点検業務	年2回(本点検1回、簡易点検1回)、音響調整卓、電力増幅器など ヤマハサウンドシステム株式会社
16	舞台照明設備 保守点検業務	年2回、照明操作卓、主幹盤、照明器具など 丸茂電機株式会社
17	カワイ コンサートピアノ EX 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 株式会社河合楽器製作所仙台支店
18	ヤマハ コンサートピアノ CFⅢ 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 合資会社佐々木時計楽器店
19	ヤマハ グランドピアノ C2X 保守点検業務	年1回、調整、整音、調律、清掃など 合資会社佐々木時計楽器店

2 文化創造プラン事業（登米祝祭劇場の指定管理業務に係る文化振興事業）

(1) 基本協定書および仕様書に定める文化振興事業の実施

①文化芸術事業

No.	事業名
芸術鑑賞事業 登米市随一の文化ホールが持つ高度な舞台用各種機能を生かし、各種コンサートや舞踊ショー、美術展等あらゆる舞台系芸術の発信を実施し、市民の鑑賞ニーズに応える。	
1	第28回とめ舞踊フェスティバル 令和8年12月12日(土) 10:00 開演(9:30 開場) 大ホール 全席自由 1,000 円(当日 1,200 円) 登米市舞踊団体連絡協議会と協力して実施する、流派の垣根を越えた舞踊発表会。 共催 登米市舞踊団体連絡協議会(阿部恵子会長)
2	三遊亭遊馬 第10回登米もんじゅ寄席 令和8年7月28日(火) 18:30 開演(18:00 開場) 小ホール 「佐野山」「蛙茶番」などを得意とする古典落語の名手、三遊亭遊馬師匠の独演会。 共催 三遊亭遊馬の落語を聴く会☆実行委員会(佐竹孝喜委員長)

3	第 27 回登米市美術協会展 令和 8 年 10 月 30 日(金)～11 月 1 日(日) 小ホール 入場無料 登米市美術協会とともに実施する、大型作品を集めた登米市随一の美術展。 共催 登米市美術協会(及川英之会長)
4	招へいアーティストによるコンサート「親しみクラシック」 日程調整中 小ホール 音楽ファンの拡大を目指し、市内の学校や福祉施設等に出向き、生演奏を届ける訪問コンサートを開く。 内外で活躍するプロの演奏家を招へいする。 共催 TOMEアートシアター委員会(千葉淳子委員長)(予定:登米市 登米市教育委員会)
次代を担う人材の育成 登米市の明日を担う青少年たちに質の高い芸術文化を鑑賞・体験できる機会を提供する。	
1	地域プロアーティストによる訪問コンサート 日程・会場調整中 市内を拠点に活躍するプロのアーティストが、学校等に出向いて生演奏を届けるアウトリーチ事業。 協力 TOMEアートシアター委員会
2	親子で楽しむワークショップ 令和 8 年 9 月 27 日(日) 小ホール 子どもたちを対象にした創作ワークショップ。第 15 回登米市こどもまつり(登米市福祉事務所主催)の1ブースを借り、例年好評を得ている「折り紙ワークショップ」を実施する。芸術文化を通じて親子がふれあう機会とする。
芸術文化団体等の育成 市内で文化活動する市民を支援するとともに、発表の場や研修の機会を提供する。	
1	第 22 回登展 ～登米市民ふれあい美術展～ 令和 8 年 4 月 25 日(土)～5 月 5 日(火・祝) *4 月 27 日(月)は休館日 小ホール 9:30～16:30(最終日は 15:00 まで) 入場無料 市民有志による実行委員会とともに企画する手づくり美術展。絵画愛好者を増やすためのワークショップも実施する予定。 共催 登米市民ふれあい美術展実行委員会(亀井陽逸委員長)
2	舞台技術講座 令和 8 年 4 月 12 日(日) 大ホール 劇場特有の機材に触れ、舞台技術を習得する機会を提供する。技術ボランティアの育成にもつなげる。
3	舞台サポート事業 協力 登米祝祭劇場ステージサポータークラブ(高橋八代枝代表)
4	個人展示会 月替わりで、絵画、写真などの市民の手づくり作品を館内に展示。市民の創作活動の活性化を目指す。
5	チケット割引サービス事業 劇場ほかで開催されるイベントのチケットを窓口で取り扱い、会員には割引価格を適用する。劇場利用者への一層のサービス提供と劇場のファン獲得に努める。 協力 登米祝祭劇場友の会(佐藤千賀子会長)
6	文化振興助成制度に基づく支援事業 文化振興助成金交付規程に基づいた助成金を交付して、市内団体の文化活動を支援する。

②参加・体験事業

No.	事業名
参加・体験事業 多くの市民が文化活動に参加できる機会を創出し、子どもから大人までが楽しめる事業を実施する。	
1	劇団結成 25 周年記念 登米祝祭劇場ミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」第 24 回公演 令和 8 年 9 月 12 日(土)・13 日(日) 大ホール 全席自由 大人 1,000 円(当日 1,500 円) 小中高生 500 円(当日も同額) 未就学児 200 円(当日も同額) 市内及び近隣の小・中・高校生で構成する、登米市唯一のミュージカル劇団「ドリーム☆キッズ」。劇場を拠点に活動する同劇団の第 24 回公演。 共催 劇団ドリーム☆キッズ・登米市ミュージカルを支える会(佐藤純子会長)
2	スタインウェイであそぼう 令和 8 年 4 月 25 日(土)～5 月 5 日(火・祝) *4 月 27 日(月)は休館日 大ホール コンサート用グランドピアノ「スタインウェイ」に触れる機会を市民に提供し、ピアノの活用と音楽活動の振興を図る。
3	ラベンダースティック講習会 令和 8 年 7 月 11 日(土) 小ホール 劇場の敷地に咲くラベンダーを使った手作りワークショップを開き、市民が触れ合う機会を提供する。
4	地域おこし・ふるさと再発見事業 登米市の文化、歴史などを市民とともに学び、「地域おこし」「ふるさと再発見」を目的とした事業の実施を模索する。 協力 夢フェスタ水の里制作委員会(沼倉利光委員長)

③地域発信事業

No.	事業名
登米市の芸術文化の情報収集と発信 市内の様々な文化情報を収集し、広く発信する。	
1	登米祝祭劇場ウェブサイトの開設と更新 劇場のウェブサイトを開設、随時更新して、劇場でのイベント情報等を発信する。
2	SNS を活用した情報発信 YouTube での動画配信や Facebook、Instagram、X(旧 Twitter)などを活用して、芸術文化情報を発信する。
3	情報紙「イベントマップ」の発行 令和 8 年 6 月、9 月、12 月、3 月に発行予定。劇場で催される文化イベントの情報を満載した情報紙イベントマップを発行し、市内全戸に配布する。
4	イベント情報の掲示 県内外の文化会館等から寄せられるポスター、ちらしを館内に掲示して、市民に情報を提供する。
登米市にゆかりのあるアーティストや文化人による公演等 登米市にゆかりがある人材を活用して、公演や展示会を実施する。市が持っている文化資源を生かして、市独自の文化を発信していく。	

1	地域活動アーティストによる訪問コンサート 日程・会場調整中 音楽ファンの拡大を目指し、市内の学校や福祉施設等に出向き、生演奏を届ける訪問コンサートを開く。 演奏者は市内で活動する登録アマチュアグループ。 協力 TOMEアートシアター委員会
2	ふだん着コンサート「おはなしでてこい～ちょっとふしぎでこわい世界～」 令和8年8月2日(日) 13:00 開演(12:30 開場) 市内で活躍するアーティストに活動の場を提供し、肩肘の張らない親しみやすいステージを目指す。 全席自由 500 円(当日 600 円) 高校生以下無料(要整理券)
3	とびきりめんこいアイドルフェスティバル～とめフェス～ 令和8年6月21日(日) 小ホール 東北各地で活動するアイドルグループを集めてのライブ。
伝統文化の普及・継承 伝統文化の継承と新たな担い手の育成のため、郷土の芸能に触れる機会を提供する。	
1	郷土芸能の記録保存・動画配信 記録保存と動画の配信を通して、貴重な伝統芸能の継承と郷土芸能団体の活動促進を目指す。
2	新・米山小学校 校歌の録音
登米市教育委員会(教育部文化財文化振興課)が実施する地域伝承文化振興事業に協力する。	
3-1	地域伝承文化公演会「とめ伝承芸能まつり」 令和8年6月28日(日)・10月18日(日) 伝統芸能伝承館 森舞台 令和8年11月29日(日) 豊里公民館 主催 登米市教育委員会 登米市地域伝承文化保存支援推進会議
3-2	第21回登米市民俗芸能大会 令和8年8月30日(日) 大ホール 登米市民俗芸能協会に所属する芸能団体と、その団体から指導を受ける市内小中学生らが出演する郷土芸能の祭典。 主催 登米市民俗芸能協会 登米市教育委員会 登米市地域伝承文化保存支援推進会議
3-3	地域伝承芸能出前公演 カップハーフマラソン、米川の水かぶり、登米市青年文化祭の会場で、民俗芸能の出前公演を実施する。 主催 登米市教育委員会 登米市地域伝承文化保存支援推進会議
3-4	後継者育成事業 小中高生を対象にした出前公演、ワークショップ、体験指導を実施する。 主催 登米市教育委員会 登米市地域伝承文化保存支援推進会議

④ 交流・連携創出事業

No.	事業名
交流・連携創出事業 多くの市民、文化団体、アーティスト等が集い、交流する事業を関係機関と共同で実施する。また、当公益法人が持つ舞台技術を提供して、イベントをより質の高いものとする。	
1	高校生絵画展 IN 登米市 2026 令和8年5月28日(木)～5月31日(日) 9:30～18:00(最終日は15:00まで) 小ホール 入場無料 共催 登米市教育委員会(教育部文化財文化振興課)

2	第 23 回登米市絵本原画展 令和 8 年 11 月 11 日(水)～14 日(土) 小ホール 入場無料 共催 登米市立迫図書館 登米市立登米図書館
3	全日本吹奏楽コンクール 第 69 回宮城県大会予選 登米・本吉地区大会 令和 8 年 7 月 12 日(日) 大ホール 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟
	令和 6 年度をもって終了 登米市小学校音楽文化祭 共催 登米市教育委員会 登米市小学校音楽研究部会
4	登米市中学校音楽文化祭 令和 8 年 10 月 21 日(水) 大ホール 共催 登米市教育委員会 登米市中学校音楽研究部会
5	第 60 回宮城県アンサンブルコンテスト予選 登米地区大会 令和 8 年 12 月 13 日(日) 大ホール 共催 登米市教育委員会 宮城県登米地区吹奏楽連盟
6	第 31 回登米市合唱祭 令和 8 年 11 月 14 日(土) 大ホール 共催 登米市合唱連盟
7	市内プレイガイドで主催事業のチケット取り扱い 主催するイベントのチケットを、市内 10 カ所のプレイガイドで取り扱い、市民の便を図る。

(2) 基本協定書に定める自主事業の実施

No.	事業名
1	高校芸術合同鑑賞会＜演劇＞ 大ホール 劇団銅鑼「ポニーテールの功罪」 令和 8 年 7 月 8 日(水) 10:00 登米高等学校 13:30 佐沼高等学校 9 日(木) 10:00 登米総合産業高等学校 協力 佐沼高等高校 登米高等高校 登米総合産業高等高校
2	新作シネマ上映会 日程調整中 大ホール 話題の新作映画を低廉な価格で提供する。
3	プロモーター等との共催事業 プロモーターやテレビ放送局などと共同で、文化イベントを実施する。
4	舞台技術支援 登米市の文化団体等が劇場で実施する文化発表に対して、ホール技師が持つ舞台技術を提供する。より高度な演出やステップアップした公演を実現することで、市民の文化活動を支援して、活動の促進につなげる。
5	舞台技術者の派遣
6	登米市内で開催される文化振興事業等への協力

令和 8 年度収支予算書

令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日

公益財団法人 登米文化振興財団

令和8年度収支予算について

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				■は自主事業
1 基本財産運用収入	1	1	0	
1 基本財産運用収入	1	1	0	
1 基本財産利息収入	1	1	0	定期預金運用利息73,842,000円の0.002%
5 事業収入	11,509	13,133	△ 1,624	
1 事業収入	11,509	13,133	△ 1,624	
1 入場料収入	2,890	4,338	△ 1,448	とめ舞踊フェスティバル 400 登米もんじゅ寄席 225 アイドルフェス 105 親しみクラシック 70 ふだん着コンサート 30 ■高校芸術合同鑑賞会 1,800 ■新作シネマ上映会 260
2 利用料収入	8,500	8,500	0	水の里ホール・Abebisou 施設・設備利用料 8,500
3 講習会等収入	119	295	△ 176	登展 60 スタインウェイであそぼう 25 舞台技術講座 15 親子で楽しむワークショップ 12 ラベンダーワークショップ 7
6 補助金等収入	87,328	87,328	0	
1 補助金等収入	87,328	87,328	0	
1 指定管理収入	87,328	87,328	0	指定管理料(登米市) 87,328
8 寄付金収入	0	1,049	△ 1,049	
1 寄付金収入	0	1,049	△ 1,049	
1 寄付金収入	0	1,049	△ 1,049	
9 雑収入	916	923	△ 7	
1 雑収入	916	923	△ 7	
1 受取利息収入	1	1	0	通帳利息 1
2 雑収入	915	922	△ 7	登米市視聴覚センター電気料(45,000円×12カ月) 540 チケット販売手数料 110 施設管理事務手数料(7,000円×12カ月) 84 自動販売機設置料(6,500円×12カ月) 78 物品販売手数料 50 利用に伴う処理料込みごみ袋代ほか 40 ■チケット販売手数料ほか 13
事業活動収入計	99,754	102,434	△ 2,680	

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
2 事業活動支出				
1 施設管理運営費支出	93,762	93,762	0	
1 施設管理運営費支出	93,762	93,762	0	
2 給与手当支出	37,521	37,521	0	職員8名 37,521
4 福利厚生費支出	7,972	7,972	0	社会保険料 5,766 退職金共済掛金 1,800 労働保険料 326 健康診断料ほか 80
6 会議費支出	15	15	0	来客用茶菓 15
7 旅費交通費支出	20	20	0	登米祝祭劇場運営協議会 20
8 通信運搬費支出	363	363	0	電話料(15,000円×12カ月) 180 インターネット接続料(6,468円×12カ月) 77 光通信利用料(4,730円×12カ月) 57 火災通報ダイヤル電話料(2,642円×12カ月) 32 切手・はがき・メール便ほか 17
10 消耗品費支出	622	622	0	舞台用品(照明用電球、カラーフィルターなど) 237 事務用品(コピー用紙、印刷機インクなど) 114 コピーのパフォーマンス料(8,000円×12カ月) 96 コロナウイルス感染症対策用品 85 清掃・衛生用品(トイレトペーパー、洗剤など) 65 館内外電球 25
11 修繕費支出	2,250	2,250	0	施設・機械修繕 2,250
12 印刷製本費支出	71	71	0	封筒、舞台図面、領収書 71
13 燃料費支出	3,083	3,083	0	重油(25,000ℓ×@108) 2,700 灯油(1,600ℓ×@108) 173 営業車ガソリン(13,000円×12カ月) 156 LPガス(4,500円×12カ月) 54
14 光熱水費支出	8,214	8,214	0	館内電気料(614,000円×12カ月) 7,368 館内水道料(53,500円×12カ月) 642 駐車場電気料(14,000円×12カ月) 168 屋外水道料(36,000円×12カ月) 36
15 賃借料支出	767	767	0	営業車使用料(39,996円×12カ月) 480 印刷機使用料(11,770円×12カ月) 141 コピー機使用料(10,010円×12カ月) 120 NHK受信料 26
16 保険料支出	332	332	0	職員傷害保険 245 施設賠償責任保険 44 営業車損害保険 43
18 租税公課支出	4,546	4,546	0	消費税 4,229 法人税、地方法人税、法人県民税・市民税 245 契約・賃借契約用収入印紙 50 営業車自動車税ほか 22
23 委託料支出	27,787	27,787	0	警備・清掃等施設管理 13,591 消防設備保守点検 865 エレベーター保守点検(2機) 647 冷温水発生機・冷却塔保守点検(各2機) 1,738 浄化槽維持管理 415 自家用電気工作物保守点検 581 自動ドア保守点検(2機) 119 中央監視装置・自動制御機器・空調設備保守点検 2,024 機械警備 439 建物及び敷地調査 363 樹木・除草・芝生管理 879 業務管理システム保守点検 396 舞台機構設備保守 2,013 舞台音響設備保守 2,292 舞台照明設備保守 1,301 ヤマハコンサートピアノ保守(CFⅢ・C2X各1台) 69 カワイコンサートピアノ保守(EX1台) 55
25 手数料支出	199	199	0	インターネットバンキング(5,500円×12カ月) 66 銀行振込手数料(5,000円×12カ月) 60 労働保険手数料 50 処理料込みごみ袋 23

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
2 施設管理以外の 運営費支出	7,645	14,991	△ 7,346	■は自主事業
1 施設管理以外の 運営費支出	7,645	14,991	△ 7,346	
5 役員報酬支出	916	916	0	評議員・理事・監事・基金管理委員 916
6 会議費支出	80	45	35	出演者・スタッフの茶菓、弁当 75 ■出演者・スタッフの茶菓 5
7 旅費交通費支出	203	158	45	出演者・講師の宿泊費、交通費ほか 120 ステージサポータークラブ イベント協力 83
8 通信運搬費支出	92	118	△ 26	告知用切手、はがき、メール便 85 主催事業会議開催通知 2 ■告知用切手、はがき、メール便 5
10 消耗品費支出	242	327	△ 85	舞台道具、衣装、画材、カラーペーパーほか 237 ■カラーペーパーほか 5
12 印刷製本費支出	594	682	△ 88	情報紙イベントマップ(年4回発行) 390 イベント告知用ポスター、ちらし 204
15 賃借料支出	55	70	△ 15	音楽著作権使用料 55
16 保険料支出	68	68	0	役員等傷害保険 68
17 諸謝金支出	206	367	△ 161	各種主催事業出演者、指導者謝礼 206
18 租税公課支出	4	14	△ 10	出演契約等収入印紙 2 ■出演契約用収入印紙 2
19 負担金支出	2,230	958	1,272	劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 1,400 登米もんじゅ寄席 225 とめ舞踊フェスティバル 130 公文協、公益法人協会、商工会 会費 117 事業研修、会議等参加負担金 78 ステージサポータークラブ活動費 20 ■新作シネマ上映会 260
20 助成金支出	180	180	0	文化振興助成金 180
23 委託料支出	2,470	10,670	△ 8,200	親しみクラシック 400 会計顧問業務 330 財務会計ソフト保守(10,780円×12カ月) 130 スタインウェイ ピアノ保守 110 ■高校芸術合同鑑賞会 1,500
24 広告宣伝費支出	20	65	△ 45	新聞広告・ラジオ告知 20
25 手数料支出	255	323	△ 68	告知看板、ホール清掃、チケット販売手数料 193 事務室内ローカルネットワーク 38 ■ホール清掃、チケット販売手数料 24
27 雑支出	30	30	0	慶弔費ほか 30
事業活動支出計	101,407	108,753	△ 7,346	
事業活動収支差額	△ 1,653	△ 6,319	4,666	

(単位:千円)

科 目	予 算 額		増 減	備 考
	本 年 度	前年度当初		
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
1 基本財産取崩収入	0	0	0	
1 基本財産取崩収入	0	0	0	
2 特定資産取崩収入	1,800	7,020	△ 5,220	
1 減価償却引当預金取崩収入	400	300	100	映像編集用パソコン1台 400
2 市民参加型事業 積立預金取崩収入	1,400	6,720	△ 5,320	劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル公演 1,400
3 固定資産売却収入	0	0	0	
1 固定資産売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	1,800	7,020	△ 5,220	
2 投資活動支出				
1 基本財産取得支出	0	0	0	
1 基本財産取得支出	0	0	0	
2 特定資産取得支出	813	401	412	
1 市民参加型事業 積立預金支出	0	0	0	
2 減価償却引当預金支出	813	401	412	償却資産の引き当て 813
3 固定資産取得支出	400	300	100	
1 什器備品購入支出	400	300	100	映像編集用パソコン1台 400
投資活動支出計	1,213	701	512	
投資活動収支差額	587	6,319	△ 5,732	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
1 借入金収入	0	0	0	
1 借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
1 借入金返済支出	0	0	0	
1 借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出				
1 予備費支出	100	100	0	
当期収支差額	△ 1,166	△ 100	△ 1,066	
前期繰越収支差額	1,738	3,125	△ 1,387	
次期繰越収支差額	572	3,025	△ 2,453	

令和 8 年度収支予算について

令和 8 年度収支（損益計算方式）予算書

令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 9 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
② 事業収益	11,509,000	13,133,000	△ 1,624,000
入場料収益	2,890,000	4,338,000	△ 1,448,000
利用料収益	8,500,000	8,500,000	0
講習会等収益	119,000	295,000	△ 176,000
③ 受取補助金等	87,328,000	87,328,000	0
指定管理収益	87,328,000	87,328,000	0
④ 受取寄付金	1,400,000	7,769,000	△ 6,369,000
受取寄付金	0	1,049,000	△ 1,049,000
受取寄付金振替額	1,400,000	6,720,000	△ 5,320,000
⑤ 雑収益	916,000	923,000	△ 7,000
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	915,000	922,000	△ 7,000
経常収益計	101,154,000	109,154,000	△ 8,000,000
(2) 経常費用			
施設管理運営費	93,762,000	93,762,000	0
給料手当	37,521,000	37,521,000	0
福利厚生費	7,972,000	7,972,000	0
会議費	15,000	15,000	0
旅費交通費	20,000	20,000	0
通信運搬費	363,000	363,000	0
消耗品費	622,000	622,000	0
修繕費	2,250,000	2,250,000	0
印刷製本費	71,000	71,000	0
燃料費	3,083,000	3,083,000	0
光熱水費	8,214,000	8,214,000	0
賃借料	767,000	767,000	0
保険料	332,000	332,000	0
租税公課	4,546,000	4,546,000	0
委託料	27,787,000	27,787,000	0
手数料	199,000	199,000	0
施設管理以外の運営費	8,458,000	15,392,000	△ 6,934,000
役員報酬	916,000	916,000	0
会議費	80,000	45,000	35,000
旅費交通費	203,000	158,000	45,000
通信運搬費	92,000	118,000	△ 26,000

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消耗品費	242,000	327,000	△ 85,000
印刷製本費	594,000	682,000	△ 88,000
賃借料	55,000	70,000	△ 15,000
保険料	68,000	68,000	0
諸謝金	206,000	367,000	△ 161,000
租税公課	4,000	14,000	△ 10,000
支払負担金	2,230,000	958,000	1,272,000
支払助成金	180,000	180,000	0
委託料	2,470,000	10,670,000	△ 8,200,000
広告宣伝費	20,000	65,000	△ 45,000
手数料	255,000	323,000	△ 68,000
減価償却費	813,000	401,000	412,000
雑費	30,000	30,000	0
経常費用計	102,220,000	109,154,000	△ 6,934,000
当期経常増減額	△ 1,066,000	0	△ 1,066,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,066,000	0	△ 1,066,000
一般正味財産期首残高	101,403,113	113,593,258	△ 12,190,145
一般正味財産期末残高	100,337,113	113,593,258	△ 13,256,145
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	1,400,000	5,920,000	△ 4,520,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,400,000	△ 5,920,000	4,520,000
指定正味財産期首残高	1,412,403	6,331,573	△ 4,919,170
指定正味財産期末残高	12,403	411,573	△ 399,170
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	100,349,516	114,004,831	△ 13,655,315

- 1 公益法人会計基準（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）運営指針の「正味財産増減計算書」様式に準じる。
- 2 一般正味財産及び指定正味財産の期首残高は、令和7年度補正予算（第2号）の見込み額。